



DITAコンソーシアムジャパン発足(2009年2月4日)から早1年がたちました。この間、会員の努力によりDITAの紹介、研究、調査も着実に進み、確かな成果をあらわしてきました。

「DITA Festa 2010」は、各専門部会の1年間の研究成果を会員間で共有し、これを広く一般に公開し、また招待講演も加えて、日本のDITA元年の締めくくりにあふさわしいDITA総合セミナーとして開催するものです。「DITA基礎」「DITAライティング」「DITA実践」の3部構成となっており、DITAについて体系的に知ることができる2日間です。DITAに関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 : 2010年3月3日(水) 13:30~18:00 第1部 DITA基礎
3月4日(木) 10:30~12:30 第2部 DITAライティング
13:30~18:00 第3部 DITA実践
※どの部も30分前に受付開始いたします。
- 場所 : 日本アイ・ピー・エム株式会社 箱崎事業所(東京都中央区日本橋箱崎町 19-21)
<http://ibm.com/jp/ibm/map/hq.html>
- 定員 : 150名。受講費用無料。第1部、第2部、第3部ごとに事前登録制
(2月25日申込締切、ただし各部で満員になり次第締切となります)
- 受講申込み : <http://dita-jp.org/?p=826> よりお申込ください。

日本アイ・ピー・エム 箱崎事業所
〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町 19-21
日本IBM 箱崎事業所

電話: 03-3808-0210

アクセス:

東京メトロ東西線/日比谷線 茅場町駅 4番b出口 徒歩7分
東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅 2番出口 徒歩3分
東京メトロ日比谷線 人形町駅 1番出口 徒歩12分



【DITAとは】

Darwin Information Typing Architecture の略称。文書内容を部品化し、構成情報を使ってこれを組み立てるという、ドキュメントのコンポーネント化と制作プロセスのシステム化を指向する技術仕様です。

第1部 DITA基礎 3月3日(水)

開会のご挨拶

13:30 ~ 13:45

DITAコンソーシアムジャパン 理事長 下垣 典弘
(日本アイ・ビー・エム株式会社 ソフトウェア事業 インフォメーション・マネジメント事業部理事 事業部長)

招待講演「DITAのベースとなったInfoMap法の紹介」

13:45 ~ 14:45

インフォ・アーキテクツ 松原 光治 様

構造化ライティングの手法であるInformation Mapping®(InfoMap™)法について紹介します。
この方法は、DITAの開発者にとって主要な参考情報の一つであり、同時に、コンペティタとして扱っているDITA主唱者もいます。
InfoMap法は、科学的知見をベースとして読み手重視の、モジュール構造の文書を作成する方法論として開発され、近年には、XML対応のツール類も開発されています。InfoMap法を知っておくことは、DITAの検討や導入に当たって不可欠と言えます。

「DITA入門プレゼンテーション」

15:00 ~ 16:15

DITAパンデミック部会

DITAの効果的浸透のため、他学会、協会とのアライアンス活動を行ってきました。各団体に向けて行った「DITA入門」のプレゼン資料をとりまとめ、内容を精査し汎用資料としてご紹介します。社内で、また顧客にDITAを概説するにあたり即活用できる資料として公開いたします。

「DITAの仕様」

16:30 ~ 18:00

技術情報の蓄積・発信部会

部会メンバーの所有する様々なツールを利用して翻訳を行ってきました。この具体的な活動内容をご紹介します。成果物である「DITA技術仕様1.2版(ドラフト)」の翻訳結果を元に、DITA 1.2版で追加された仕様を発表します。

第2部 DITAライティング 3月4日(木)

「DITAライティング・ガイドの紹介」

10:30 ~ 12:30

ライティング・ガイド制作部会

DITAでマニュアルを執筆するための、ガイドブックを作成しました。内容的に不十分な所もありますが、DITAの理解を深める一助となることを願い内容を解説します。

第3部 DITA実践 3月4日(木)

招待講演「製品開発者によるDITA導入の実際」

13:30 ~ 14:30

ヤマハ株式会社 サウンドネットワーク事業部 商品開発部 新井田 博之 様

弊社ではルーター製品のマニュアルをPDF形式で公開していますが、DITAとバージョン管理システムを組み合わせることにより、開発者自身がマニュアルをリアルタイムに更新できるシステムを開発しました。本講演では、DITAを導入するに至った経緯、および実際のワークフローについて発表します。

「ケーススタディから見るローカリゼーションの課題とその解決案」

14:45 ~ 15:45

コンテンツローカリゼーション部会

DITAで作成したトピックベースのコンテンツをローカライズするにあたり、予め検討しておくべき課題をケーススタディを通して認識し、それぞれの課題に対して現状ベストと思われる解決案を発表します。

「市場調査とDITAによるパブリッシング実践」

16:00 ~ 17:30

DITA普及マーケティング部会

国内外企業のDITA導入事例調査を発表します。海外企業事例については数社の例を概要レベルで調査を行いました。また、国内企業のDITA導入事例として、某電機会社、担当者にインタビューを行い詳細に調査した内容を発表します。

DITA関連ベンダー調査報告

DITA関連ベンダー情報の収集方法、公開方法についての検討内容を発表します。ベンダー情報をコンソーシアムのWeb経由で自動的に収集・公開ができるように設計した内容を発表します。

DITA概説書邦訳出版報告

先日出版の運びとなった「DITA概説書」(原著は「Introduction to DITA」,ComtechService Inc.,2003)の邦訳作業から学んだことを発表します。この邦訳では、原文をDITAで受け取り、DITA形式のまま邦訳作業を行っています。また翻訳者は部会有志の5社8名で、この混成部隊で分業しています。DITAベースでの翻訳出版の実体験から、何が良かったか、何を改善すべきかを発表します。

「DITAコンソーシアムジャパン入会のご案内」

17:30 ~ 18:00

DITAコンソーシアムジャパン事務局

以上

本セミナーに関するお問い合わせは、DITAコンソーシアムジャパン事務局
(Email:info@dita-jp.org Tel:03-5412-8330)まで御連絡下さい